

# 平成18年度 施策評価シート

総合計画における位置付け等

平成18年 月 日記入

基本目標	学びあいあたたかさのある福祉文化都市をめざして	施策コード	18130
政策名(章)	第8章 国際平和と人権が尊重される社会を実現します	評価担当部	企画部
基本施策名(節名)	第1節 世界とともに生きる地域社会の実現	評価担当課	文化国際課
施策名	国際化の推進	課長名	江成 朱美

## 1 施策の目的・概要(目的はわかりやすく記入)

近年の国際化に伴い市内在住の外国人が急増する中で、市民一人ひとりが従来の地域的な視野だけでなく、常に国際社会の一員という自覚のもとでグローバルな視点に立って判断し、お互いの違いを認め「共に生きる」社会の実現するため、国際化や国際理解を一層図る取り組みを進めています。

住みよいまちづくりを推進するため、外国人懇話会の開催などにより意見を把握するとともに、暮らしのガイドブックの外国語版の発行などにより様々な外国人支援策を行っています。

また、パートナーシップ推進指針の精神のもと市民ボランティアとの連携により、外国人市民への情報提供、交流、支援活動を行っている国際交流ラウンジの運営を行っています。

## 2 事業費・人員

年度	平成14年度(決算)	平成17年度(決算)	増減の主な理由
事業費		21,306	
人件費		8,211	
市民一人あたりの事業費	35	44	
合計	21,740	29,517	

\*人件費は、職員一人あたり H14:839万円、H17:805万円として算定。人口は、61.6万人(H15.4.1現在) 66.7万人(H18.4.1現在)とした。

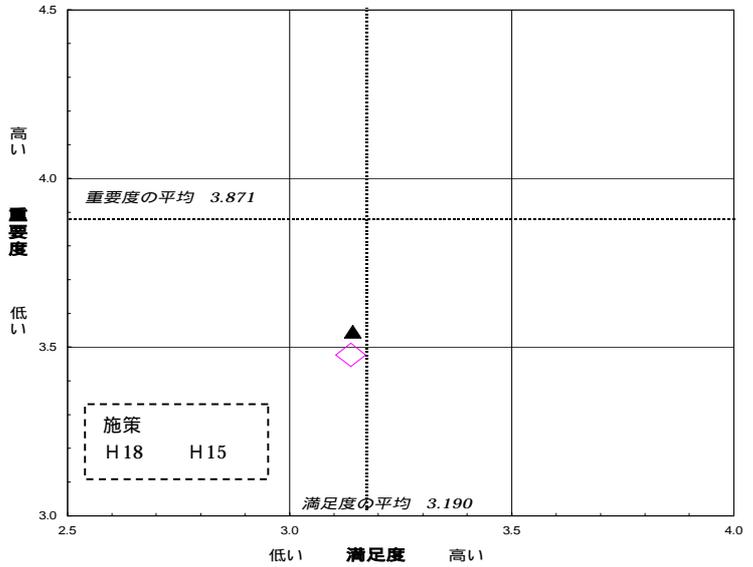
## 3 成果・活動指標

	指標名	指標の基準値の定義	基準値(単位)	基準年度
指標1	国際交流ラウンジの年間利用率	今年度利用者数/平成16年度利用者数	17534人 (100%)	H16
指標2	国際交流ラウンジの年間外国人利用率	今年度外国人利用者数/平成16年度外国人利用者数	7408人 (100%)	H16
指標3	国際交流ラウンジボランティア登録者数	平成18年度ボランティア登録者数		H18
指標4				
指標5				

	H17目標値/実績値	中間年度	中間年度の目標値	最終年度	最終年度の目標値	目標値の考え方(根拠)
指標1	17534	19	18000人	21	21000人 (120%)	さがみはら国際交流ラウンジの活動の活発化。基準値の120%。
達成率	100.2 %					
指標2	7408	19	7500	21	8900人 (120%)	さがみはら国際交流ラウンジの活動の活発化。基準値の120%。
達成率	94 %					
指標3		19		21		外国人を支援するボランティア活動の活発化。基準値の120%。
達成率	#DIV/0! %					
指標4						
達成率	#DIV/0! %					
指標5						
達成率	#DIV/0! %					

4 市民満足度調査結果(平成18年度実施分)

この施策の満足度は3.138で51施策の中で31番目。  
 重要度は3.477で47番目である。  
 改善要望度は - 0.2416で44番目である。  
 年齢別にみると、満足度は60歳代以上で高く、40歳代でもっとも低くなっている。  
 重要度は60歳代以上で高く、30、40歳代で低くなっている。  
 前回調査と比較すると、満足度、重要度とも施策の順位に大きな違いはみられない。  
 満足度の順位では、40歳代で前回調査より大幅に下がっている。  
 重要度の順位では、前回調査と大きな差はみられない。



5 1次評価(3つの視点から評価を行う)

視点の種類	評価基準・着眼点	評価点	それぞれの視点に対して評価の具体的根拠	
有効性	各事業が果たす施策に対する目標の達成度合いを把握し、効果の高い事業を実施している	④ 2 1	外国人市民に対する市政情報の提供の一環として暮らしのガイド外国語版を作成し、外国人登録窓口などで配布している他、一部はホームページに掲載し、インターネット上でも閲覧することが可能である。外国人市民及びボランティアの活動の拠点となっている国際交流ラウンジでは、ボランティアが広報紙やホームページなどにより、外国人市民に情報提供を行っているほか、交流事業、支援事業を実施し、外国人市民への支援を担っている。これらの施策により、外国人市民が地域社会で共に生きるための支えとなっている。また、外国人懇話会では外国人市民の意見を直接聞くことよって、外国人市民が抱える課題等を把握し、その後の施策に反映している。	
効率性	最少経費で最大効果が得られる事業構成となっている	4② 1	さがみはら国際交流ラウンジで行っている情報提供、交流事業、支援事業はさがみはら国際交流ラウンジ運営委員会を中心としたボランティアにより運営されており、「世界とともに生きる地域社会の実現」の施策の実現に大きく寄与している。	
市民満足度	市民満足度調査により市民ニーズを把握し、市民の立場に立って事業展開している	4 2①	外国人市民に対する情報提供をより充実するために、さがみはら国際交流ラウンジのより一層の周知、PRやボランティアとの協働を一層進める必要がある。	
合計		7	評価結果に基づく区分(4項目の合計点数による) A(12から10点) B(9から5点) C(4点以下)	1次評価 B

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

6 課題と解決策(現状または、評価結果から)

課題	外国人市民に対する情報提供及び支援体制の充実
解決策	国際交流ラウンジで活動しているボランティアの資質向上のための研修の実施やボランティア団体との協力体制の充実

7 2次評価及び意見(1次、2次で評価に相違がある場合など、必要に応じて意見を記入)

構成事務事業が全て再掲事業であり、施策の成果を示すことが難しく、施策体系、構成事務事業の見直しが必要である。	2次評価 B
--	-----------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

8 3次評価及び意見(評価結果及び課題・解決策について、必要に応じて意見を記入)

	3次評価
--	------

\* Aは、良好、Bは、事務事業の見直しが必要、Cは、事務事業を統合・廃止の方向

構成事務事業一覧

構成事務事業	事務事業 担当課	H15施策 の 優先順位	H15人員 (人)	H14決算額 (千円)	H18施策 の 優先順位	H17人員 (人)	H17人件費 (千円)	H17事業費決 算額(千円)	H17決算額 (千円)
<b>国際交流事業</b>	<b>文化国際課</b>		0.02	2,436	再	0.02	161	1,718	1,879
国際交流ラウンジ事業	文化国際課		1.00	19,304	再	1.00	8,050	19,588	27,638
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
							0		0
	計		1.02	21,740		1.02	8,211	21,306	29,517

合計	1.02	21,740		1.02	8,211	21,306	29,517
----	------	--------	--	------	-------	--------	--------

